

相続人が子であって、嫡出子と嫡出でない子が混在する場合に、嫡出子を示すときは、その両親の関係を表す線は二本線とする。

被相続人 法務太郎 法定相続情報

被相続人の氏名を記載する。

住所 ○県市町番地  
出生 昭和○年○月○日  
(妻)  
法務花子

住所 県市町番地  
出生 昭和 年 月 日  
(長男)  
法務一郎

(申出人)

申出人となる相続人には、「(申出人)」と併記する。

最後の住所 ○県市町番  
最後の本籍 ○県市町番地  
出生 昭和 年 月 日  
死亡 平成 年 月 日  
(被相続人)  
法務太郎

最後の住所は、住民票の除票(又は戸籍の附票)により確認して記載する。(最後の本籍の記載は、申出人の任意であるが、住民票の除票等が市区町村において廃棄されている場合は、被相続人の最後の住所の記載に代えて最後の本籍を必ず記載する。)

住所 県市町番地  
出生 昭和 年 月 日  
(長女)  
法務優子

相続人の住所の記載は任意である。記載する場合は、住民票の写し等にあるとおり記載するとともに、その住民票の写し等を提出する必要がある。記載しない場合は、「住所」の項目を削除する。

住所 県市町番地  
出生 昭和 年 月 日  
(二男)  
法務二郎

相続人が子であって、嫡出子と嫡出でない子が混在する場合に、嫡出でない子を示すときは、その両親の関係を表す線は一本線とする。

住所 県市町番地  
出生 昭和 年 月 日  
(長男)  
法務一男

(女)

相続人でない者については、氏名等の記載はせず、例えば性別のみとする。

以下余白

作成者は作成した日を記載し、自身の住所を記載の上、記名する。

作成日: 令和○年○月○日  
作成者: 住所 ○県市町番地  
氏名 ○○ ○○

法定相続情報一覧図は、A4縦の用紙を使用してください。なお、下から約5cmの範囲に認証文を付しますので、可能な限り下から約5cmの範囲には記載をしないでください。紙質は、長期保存することができる丈夫なものにしてください。また、文字は、直接パソコンを使用し入力するか、又は黒色インク、黒色ボールペン(摩擦等により見えなくなるものは不可)で、楷書ではっきりと書いてください。